

# 名古屋市鳴海工場建設工事



平成17年12月

株式会社鳴海クリーンシステム

名古屋市環境局

## 事業概要

名古屋市鳴海工場は、主に瑞穂区、南区、天白区及び緑区から発生する可燃ごみに加え、他工場焼却灰や破碎ごみ等を溶融処理する施設で、平成21年7月からの本格稼働を目指しています。

事業の実施にあたってはPFI※により株式会社鳴海クリーンシステムが、施設の設計・建設から運営・維持管理（20年間）までを行います。

※ PFI（Private Finance Initiative）とは  
民間の資金や経営能力、技術力などを活用して施設の設計・建設から運営・維持管理までを一体的に行うことにより、従来公共部門が担ってきた公共サービスを、より効果的・効率的に市民に提供する事業手法のことです。

## 工事概要

- 工事場所 名古屋市緑区鳴海町字天白90番地 他
- 敷地面積 約 30,000㎡
- 建築 工場棟：鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）／高さ 約 40m  
煙突は工場棟と一体／高さ 約 80m  
管理棟：鉄筋コンクリート造／高さ 約 17m  
（2階；地元利用スペース）  
資源一時保管施設（びん、缶）を併設
- 施設規模 530トン／日（265トン／日×2炉）
- 処理対象物 可燃ごみ等 450トン／日、他工場焼却灰 80トン／日
- 炉型式 シャフト炉式ガス化溶融炉

## 配置図



## 工事計画表

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
実施設計						
準備工事						
杭・基礎工事						
工場棟工事						
管理棟工事						
プラント工事						
試運転						
外構・植栽工事						

## 工事作業計画

- 作業日は、原則として日曜、祝日、年末年始を除く月曜日から土曜日までとします。
- 作業時間は、やむをえない作業等を除き原則として、午前8時から午後6時までとします。
- 工事予定については、掲示板等でお知らせします。

## 工事中の環境保全対策

- 安全対策のため、工事車両出入口には交通誘導員を配置します。
- 騒音・振動を軽減するため、低騒音・低振動型の建設機械や工法を採用します。
- 粉じんの発生を防ぐため、散水を行うなどの対策を行います。

## 新しい鳴海工場の特徴

- ごみを高温溶融処理し、スラグ・メタルとして資源化することで埋立量の削減を図ります。
- ごみのエネルギーを熱回収し、発電することで、工場内の電力などに利用します。
- 周辺地域の環境へ配慮した施設配置とします。
  - ・ 施設の緩衝帯として、外周部に緑地を配置します。
  - ・ 工場棟は、敷地境界から極力離れた敷地中央部に配置します。

## 案内図



## お問い合わせ先

### ● 建設工事に関すること

株式会社鳴海クリーンシステム

電話 052-581-2153

### ● 鳴海工場整備・運営事業に関すること

名古屋市環境局施設部工場課 鳴海工場改築担当 電話 052-972-2387

株式会社鳴海クリーンシステムは、「名古屋市鳴海工場 整備・運営事業」を実施するために設立された特別目的会社で、新日本製鐵(株)を代表企業としてエコマネジ(株)、電源開発(株)、東邦瓦斯(株)、豊田通商(株)、日本碍子(株)、大有建設(株)、(株)服部組が出資しています。